

# 参考

保医第550号  
令和6年10月24日

分娩取扱施設の長 殿

沖縄県保健医療介護部長  
( 公 印 省 略 )

## 令和6年度沖縄県周産期医療体制に関する調査の実施について（依頼）

平素より、本県の周産期医療提供体制の構築について、多大なるご理解とご協力を賜り心から御礼申し上げます。

本県では、医療法第30条の4の規定に基づき、令和6年3月に第8次医療計画を策定しました。同計画の医療施策（周産期医療）では、県内の周産期医療関係の患者動向、医療資源及び医療連携等の現状を把握することを目的として、新たに「年1回の調査」を実施することが示されたところです。

つきましては、ご多忙中大変恐縮ではございますが、下記のとおり「令和6年度沖縄県周産期医療体制に関する調査」を実施しますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 記

### 1 調査の趣旨

沖縄県内の周産期医療関係の患者動向、医療資源及び医療連携等の現状を把握するとともに、得られた結果を踏まえ今後の施策検討の基礎資料とするため。

### 2 調査方法等

#### (1) 調査方法

別紙（調査要領）をご参照のうえ、調査票1及び調査票2（エクセル）を、令和6年11月22日（金）までに、メールによりご提出くださいますようお願いいたします。

#### (2) 調査対象

令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）に分娩扱い実績のある、沖縄県内の医療機関（病院、診療所、助産所）